

◎六地藏奉納相撲大会



無病息災を願い
体と体をぶつけ合う

「六地藏奉納相撲大会」は8月24日、武左衛門広場で行われました。

下鍵山地域を災いから守るとされている六地藏に対する感謝と供養を示すと言われている本大会。会場では、子どもたちが可愛らしくもたくましい取り組みを繰り広げていました。

◎各地区納涼大会



老若男女全員で
夏を彩る優雅な舞

8月11日から16日までの間、町内各地区で納涼大会が開催されました。

地元の人たちや帰省していた人たちの賑やかな声が響き渡る各会場。地区ごとに異なるさまざまな音楽に合わせて、参加した人たちは日本の夏の風物詩である盆踊りを楽しんでいました。

◎鬼灯まつり



「鬼」の文字がつく
魅惑の果実

鬼北町発掘隊(隊長・上甲民治)が主催する「鬼灯まつり」は9月1日、道の駅森の三角ぼうしで開催されました。

会場では「鬼灯」を使ったかき氷などを販売。その甘酸っぱくて唯一無二の「鬼灯」の美味しさをPRしていました。

◎鬼北町放課後児童クラブ「ウン知育教室」



「腸」って大事
健康一番!

夏休み期間中の4日に渡り、鬼北町放課後児童クラブで、ヤクルト販売株式会社による出前授業「ウン知育教室」が行われました。

講座では、健康の要である「腸」の大切さや、歯磨きの大切さなどを、講話や体操を通して子どもたちに伝えていました。

◎鬼北町最高齢者訪問



5つの時代を生き抜いて
こられた清家さん

9月5日、鬼北町の最高齢者である清家豊子さん=興野々=を、兵頭誠亀町長が訪問しました。

この日、清家さんに兵頭町長から激励の言葉とともに、表彰状と記念品が手渡されました。今年で108歳を迎えられた清家さん。令和の時代もずっとお元気で過ごされることを願っています。

◎夜神楽・キャンドルナイトイベント



「素敵な夜になるように」
願いを込めて...

9月28日に開催される「鬼の里の夜神楽」と「ひよし星降るキャンドルナイト」のイベントとして、9月3日、日吉小学校児童、愛媛大学生、富母里神楽保存会が協働し、「燈籠」と「キャンドル」作りが行われました。慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、カラフルなキャンドルや燈籠が作られていました。